

## 筋注射するワクチンの正しい接種手技

① 肘を立てずに上腕の力を抜いて  
ダラーと下げ、前腕を腹部に回し対側の  
手で押さえる。肘を立てたばかりだと  
肩峰が判りにくい。学生注射研修の  
肘立位は筋注射ワクチン接種に不適當。

② 肩峰を確認し、その下方から約3横指  
(6-7cm)下、三角筋の中央部を決めて  
酒精綿で消毒する。

③ 接種部位皮膚を筋肉ごとつまんで、  
25G・1インチ針(または23G)を皮膚に  
ほぼ垂直に深めに刺入する。

④ 筋肉内に入っていることを確認して  
速やかに注入する。

⑤ 針を抜いたら酒精綿で素早く押さえる  
抜針時の液漏れ防止と被接種者に不安  
を与えないため。酒精綿は固めに絞る。



## 筋注ポーズ

- ① この学生研修で教えられる「腰に手を当てて肘を立てる」ポーズは皮下注のポーズです。筋注のポーズではありません。
- ② 筋注ポーズは、「肘を立てずに上腕の力を抜いてダラーと下げ、前腕を腹部に回し対側の手で押さえる」ようにします。

## 接種動画

- ③ 肩峰を確認し、その約3横指（6-7cm）下、三角筋の中央部を決めて酒精綿で消毒する。
- ④ 接種部位皮膚を筋肉ごと掴まんで、25G/1インチ針（または23G/1インチ針）を皮膚にほぼ垂直に深めに刺入する。
- ⑤ 筋肉内に入っていることを確認して速やかに注入する。
- ⑥ 針を抜いたら酒精綿で素早く押さえる。抜針時の液漏れ防止と被接種者に不安を与えないため。酒精綿は固めに絞ってアルコールが垂れないようにする。

## 横臥位

- ⑦ 注射が苦手な人や気分が悪くなりやすい人は、初めから横臥位で同様に接種します。
- ⑧ 接種後はしばらくあおむけで休みましょう。